



# 20年誌

久万町合併20周年記念

二十年誌

愛媛県上浮穴郡久万町

久万町





# 20年誌

久万町合併20周年記念

愛媛県上浮穴郡久万町





## 久万町歌

二 峰えたつ 石籠山の山脈に  
雲は湧き 峰うごきゆけば  
三坂の大観 瀬々の海ひらけ  
森林のみどり 山峡に深く  
山の気山にみちみち 心は清し  
明らか繁け 久万の町

三 つらぬけさ 予土横断の国道に  
霧こもり 霧晴れゆけば  
岩屋の奇岩 紅葉を映え  
仰西の偉業 稲穂波うち  
郷みのり町はゆたかに 希望は高し  
睦びて 栄え 久万の町

## ——町民憲章——

わたくしたち久万町民は、ふるさとのすぐれた伝統を守り、文化を発展させ、自然を愛し、健康で明るく豊かな町を築くために、力を合わせて次のことを実践します。

1. 郷土を愛し、住みよい町をつくります。
1. 生産にはげみ、節約につとめて、豊かなまちをつくります。
1. 健康の増進をはかり、活気あふれるまちをつくります。
1. 若い力を育て、伸びゆくまちをつくります。
1. きまりを守り、明るいまちをつくります。



町 花 (ささゆり)



町 木 (杉)



あづまや  
四阿（笛ヶ滝公園）



ふるさと村



古 岩 屋 荘



久 万 幼 稚 園





すみがま



杉の枝打



町民館



納涼祭・鼓笛隊



獅子舞



納涼祭・阿波おどり



木 材 市 場



た ば こ 団 地



河野町長



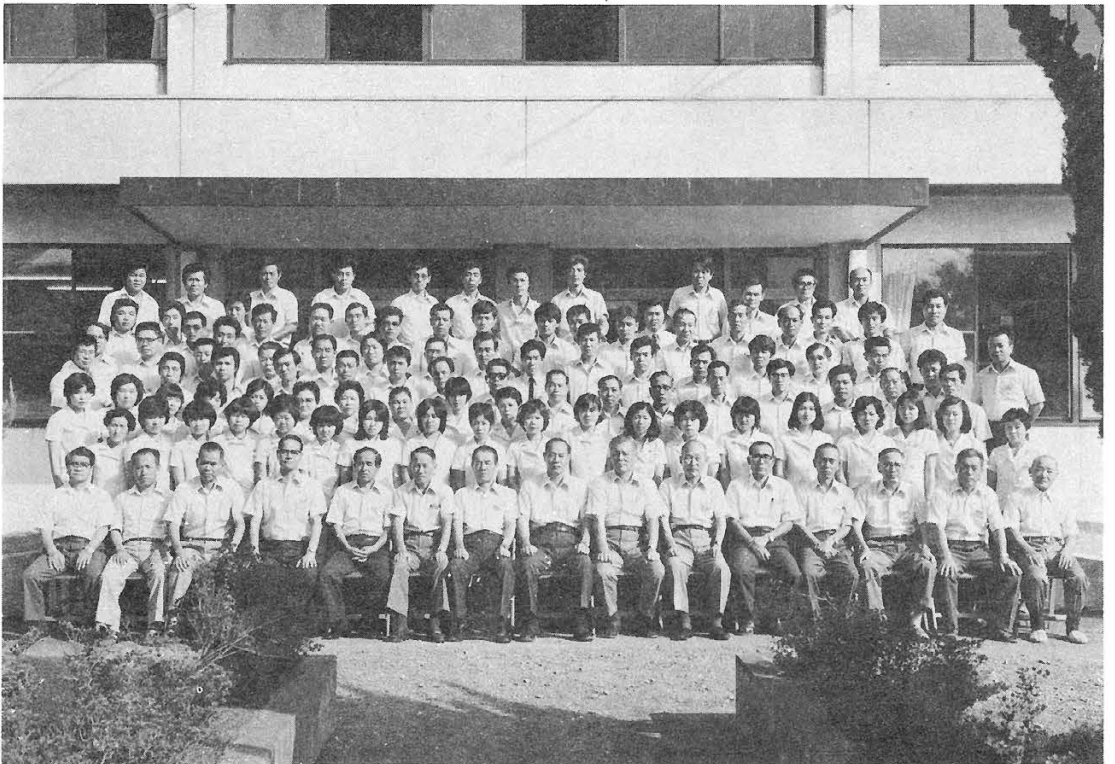
大野助役



川崎収入役



小椋教育長



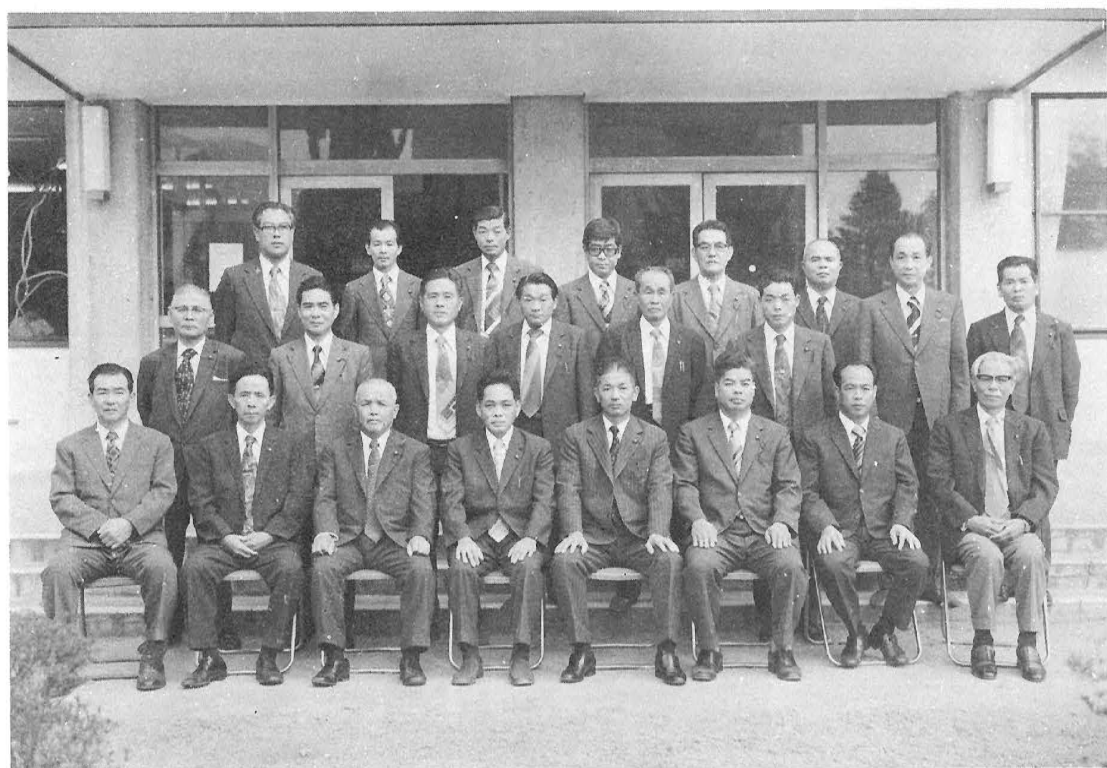
久万町役場職員 (昭和53年 9月 6日撮影)



上沖 議長



岡田 副議長



久万町議会議員

# 発刊のことば

町民の多年の宿題であった久万町・川瀬村・父二峰村・美川村楨谷の合併が実現してより早くも20年の歳月が流れました。

昭和34年3月31日、新久万町が誕生してよりここに20周年を迎え、11月11日に合併20周年記念の式典を初め、その他数々の祝賀の諸行事を挙行することになっております。このことは大変めでたく、また、喜ばしいことと思います。

私は、偉大な業績を残された前町長・日野泰氏の後任として、久万町長の重責を担当することとなりまして大変光栄に存じています。それだけに、全力を傾けてその責任を遂行すべく懸命の努力を傾けて今日に至りました。

合併後人口は三分の一程度減少し、大変残念に思いますが、政治・経済・教育の全分野にわたって飛躍的に成長発展をとげました。

財政規模は、昭和34年度普通会計決算状況は、85,169,000円でありましたが、52年度は1,906,095,000円となり、約20倍になっています。

これはひとえに町議会議員さんをはじめ各種団体、町民の皆さまの絶大なご協力ご支援の結果でありまして、ここに厚くお礼申し上げる次第であります。

合併後住みよい町づくり、働きがいのある町づくり、香り高い文化の町づくりを目標として、  
○住みよい町づくり—町民福祉の重視、医療施設の充実、町民憩いの場所としての古岩屋荘の建設、創作館の建設、全町水道施設設備の充実、公営住宅の増築、し尿・ごみ処理場の設置等。  
○働きがいのある町づくり—農業構造改善事業、農村総合整備モデル事業、自然休養村事業の推進、町道、農道、林道の改良と舗装の推進、橋梁の改修、圃場整備、灌漑及び排水路の整備、林業の振興、活気のある商店街づくり等。

○香り高い文化の町づくり—体育館、プールの設置、幼稚園の新築、夜間照明及びグラウンド整備、コミュニティセンター建設、諸設備の充実、文化協会・体育協会・壮年会の結成等に努力してきました。

石油ショック以来、減速成長の時代を迎えましたが、町有林特別会計からの繰り入れもなく、黒字決算を堅持し、健全財政が確保出来ていることはうれしいことと思います。

この度、合併20周年を機会に町政20年の歩みを記述し、後世に残すことは大変意義の深いことであると確信し、20年誌を編集出版することにしました。

この編集を担当した委員さんのご苦勞に感謝する次第であります。

昭和53年10月31日

久万町長 河野 修

## 合併20周年にあたって

私たちの久万町は、昭和34年3月、希望にもえて合併し、新久万町の発足以来、早くも20年の歳月が流れました。ここに20周年を迎え、記念式典が挙行されますことは大変おめでたいことと存じます。

この間、政治・経済・教育の全般にわたって、前日野町長を中心に、町民の皆様と共に久万町の未来像を求めて、新しい町づくりのため努力をいたして参りました。町民の皆様のご協力、ご支援を心から感謝致しております。おかげをもちまして、豊かな町づくりの基盤が確立いたしました。

高度経済成長から低経済成長へと移行する中で、河野町政が誕生いたしました。国の施策が直ちに町政に響いて参ります厳しい財政のもとで、河野町長を中心といたしまして、これまでに築かれた基盤の上に立って町内各機関、各団体の絶大なご支援と、心強い町民のご協力を仰ぎながらもろもろの事業が展開して参ったわけであります。中でも町立病院の建築は、新町発足以来の大事業であるといえましょう。この財源の膨大さを考えてみると、先覚者が残されました大きな業績に思いをはせ、感謝の念を捧げずにはられません。

国の内外における諸般の事情から、今後の農山村に課せられた諸問題は、大変大きく、また厳しいものが予想されるわけであります。公共事業の推進、特に、弱い立場にある人達への福祉の充実、生活環境の整備、教育文化の振興、地場産業の育成と男子型雇用の場の確保、外地材輸入増大による内地材価格の低迷と、その中での林業対策、農村後継者の育成、商工業の育成等々むずかしい問題がたくさんあります。これらの対応にあやまりは絶対に許されません。

合併20周年を迎えるにあたって、過去の足跡をふりかえり深く反省すると同時に、決意を新たにしている次第です。その意味で、今年は本当に意義深い年であると考えます。

この記念すべき年にあたり、さらに、久万町が飛躍的に発展することを願い、町長を中心として住みよい町づくり、働きがいのある町づくり、香り高い文化の町づくりを目指して、その実現に努力して参ることを町民の皆様にご約束したいと存じます。

ここに合併20年誌が発刊されますことは、久万町の発展にとって誠に意義深く、本当に良き指針が得られるものと信じて疑いません。関係者のご苦勞に対して心より感謝と敬意を表します。

昭和53年10月31日

久万町議会議長

上 沖 健 市



# 目 次

発刊のことば 久万町長 河野 修  
合併20周年にあたって 久万町議会議長 上沖 健市

## I しあわせの基礎づくり

1. 町の概観	14
2. 合併の経過	14
3. 人口と産業構造の推移	15
4. 議 会	20
5. 選 挙	26
6. 行政機構の変遷	29
7. 地方財政	30
8. 税 務	42
9. 新しい町づくり計画	61
10. 特別功労者	80

## II 住みよい町づくり

1. 戸 籍	106
2. 住民基本台帳	108
3. 人口動態	110
4. 社会福祉	112
5. 社会福祉協議会	120
6. 国民年金	126
7. 国民健康保険	130
8. 環境衛生	140
9. 水 道	145
10. 保健衛生	149
11. 町立病院	158
12. 消 防	164
13. 救急業務	171
14. 自然保護	172
15. 郷土美化活動	172
16. 上浮穴郡生活環境事務組合	173

Ⅲ 働きがいのある町づくり	
1. 農業	245
2. 農業委員会	258
3. 農業協同組合	268
4. 農業共済組合	277
5. 林業	281
6. 森林組合	295
7. 商工・観光	301
8. 商工会	309
9. 建設事業	312
10. 国土調査事業	342
Ⅳ 香り高い文化の町づくり	352
1. 教育委員会	383
2. 学校教育	384
3. 幼児教育	395
4. 給食センター	399
5. 社会教育	400
6. 久万町民館	422
Ⅴ 久万町の将来	
1. 町づくり座談会……久万町の将来を語る	427
2. 久万町の将来の発展のために 久万町長 河野 修	437
3. 町づくり入選標語	442
4. 町づくり入選論文	443
久万町年表	454
あとがき……久万町助役 大野美奈夫	492
編集委員	493